

[平成14年第 1回 2月定例会-03月27日-06号]

◆1番（松坂知恒議員） お疲れさまでございます。松坂知恒です。

第63号助役選任の同意について賛成の討論を行います。

2点にわたってその理由を申し述べます。

男女共同参画社会の実現は、今や国を挙げて取り組むべき課題であります。政府は、平成12年12月、男女共同参画基本計画を策定しました。その基本計画の中で、国は率先垂範して政策や方針の決定過程へ女性の参画を促進していくこととうたっております。

また、平成13年9月には、広島市においても広島市男女共同参画推進条例を公布、施行しております。国際平和文化都市を標榜する広島市にとって、男女が対等のパートナーとして責任を分かち合い、個性や能力を発揮できる社会を実現することこそ、本当に求められていることでもあります。

秋葉市長が率先垂範して女性助役を選任され、政策や方針の決定過程に女性を登用されることは、時宜を得た画期的な提案であると確信し、賛意を表するものであります。

もう一つの理由について申し述べます。

重要な課題が山積している広島市にとって、その課題の解決が急務となっております。その中で、広く外部より人材を公募し、応募者の中から優秀な助役を選任するという手法は、これまた画期的で、同じく賛意を表するものであります。

選任された新しい助役の新しい発想や新しいアイデアが、広島市の新しい政策として実現することによって、抱えている多くの課題が解決していくものと期待し、確信するものであります。

同僚議員の皆様には、この助役選任同意案にぜひとも御賛同いただき、ともに豊かで生き生きとした広島市をつくり上げ、未来に引き継いでいこうではありませんか。

どうぞ、賛成いただきますようよろしくお願いいたします。

これで、賛成討論を終わります。皆様、御清聴ありがとうございました。